



釧路森林資源活用円卓会議 プレスリリース 平成 28 年 4 月 12 日

<事務局> 釧路市産業振興部農林課  
085-0805  
釧路市黒金町 7 丁目 5  
<http://www.city.kushiro.lg.jp/sangyou/nourin/ringyou/tiiki/cat00000886.html>

## くしろ「木づな」プロジェクト

### 市長応接室に「釧路産カラマツ・エゾシカ革を使った応接セット」を導入

～オール釧路産の応接セット供用開始

#### 【概要】

釧路市役所では、市長応接室の応接セット(昭和 42 年頃導入)の老朽化対策として、新たな応接セットを導入しました。

導入した応接セットは、くしろ「木づな」プロジェクトの一環として、釧路市・釧路森林資源活用円卓会議・釧路工業技術センターが地元の素材を有効活用し開発したものです。

#### 【素材供給】

カラマツ材：丸善木材株式会社(釧路町)  
エゾシカ革：北泉開発株式会社(釧路市阿寒町)

#### 【試作・製作】

得地ファニチャ工業株式会社・釧路工業技術センター

発注個数(ソファ)	価格(税・送料別)
1 脚	150,000 円～

※テーブル、ベンチは特注品となります。

※仕様・価格等の詳細につきましては、下記の商品取扱い先までお問い合わせください。



「くしろの木製品」にも掲載

■ 商品取扱 得地ファニチャ工業株式会社 釧路郡釧路町中央 3-20-1 0154-40-2261

#### 【実施内容】

テーブルにはカラマツ無垢材(厚さ約 5.5mm)を使用、反りにくいよう、複数枚を接合して製作。

ソファ・ベンチにはカラマツ集成材を使用、肘掛や背もたれの曲がり部は削り出しによる加工。背もたれ・座面にはエゾシカ革を使用。

#### 【ソファのコンセプト】

世界三大夕日と称される釧路川河口がイメージされており、座面下の部分が「幣舞橋」、両肘掛部分が「釧路川河口」、濃いオレンジ色の背もたれが「夕日」、座面は「夕日が映る水面」…素材だけでなくコンセプトまで釧路、まさに「オール釧路産」となりました。



#### <釧路森林資源活用円卓会議>

釧路市は、平成 17 年の 3 市町合併により、森林面積は約 10 万 ha (全道の市で 1 位)。まさに釧路市は「森林都市」。

「釧路市有林をはじめとした釧路市内の森林資源の活用策を検討」するため、釧路の木を取り巻く様々な関係者が参画する「釧路森林資源活用円卓会議」を平成 22 年 11 月設置しました。

これまで、地域材利用拡大にあたり、その課題解決のため「くしろ木づなプロジェクト」を実施しています。

釧路市産業振興部産業推進室

(担当) 勢旗 博貴

TEL : 0154-31-4550

FAX : 0154-22-8972